

企画展

『風の生涯』

と勇払

2018年

4月28日(土) ～ 7月1日(日)

開館時間／午前9時30分～午後5時 ※入館は午後4時30分まで
休館日／月曜日(ただし、4月30日は開館し、その翌日が休館)

主催／苫小牧市美術博物館

協力／トヨタ自動車北海道株式会社、一般財団法人セゾン現代美術館、

神田画廊株式会社、日本製紙株式会社北海道工場、株式会社志方写真工芸社

後援／苫小牧信用金庫、北海道新聞苫小牧支社、

株式会社苫小牧民報社、株式会社三星

観覧料／一般300(240)円 大高生200(140)円 中学生以下無料

※()内は10名以上の団体料金

※免除規定がありますので、お問い合わせください

※年間観覧券でもご覧いただけます

※常設展および同時開催の展覧会も観覧可能です

※5月5日(土・祝)は無料観覧日

— 洋画家・酒井信義の挿絵原画と歴史資料でたどる —



酒井信義《勇払・国策パルプ／『風の生涯』第八章 光と漂流 (二十五)》



ART GALLERY
HOKKAIDO

苫小牧市美術博物館

〒053-0011 北海道苫小牧市末広町3丁目9-7

Tel:0144-35-2550 / Fax:0144-34-0408

<http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hakubutsukan>

『風の生涯』と勇払

当館では平成29年度に、トヨタ自動車北海道株式会社の創業25周年を記念して、小説『風の生涯』の挿絵原画152点をふくむ洋画家・酒井信義の作品157点を受贈しました。

『風の生涯』の作者、辻井喬（本名・堤清二）は、小説家・詩人であると同時に、セゾングループの代表を歴任した実業家でもあり、同小説の物語後半の舞台として、苫小牧市南東部に位置する勇払を選び、苫小牧における産業史のページを物語の重要な要素として盛り込んでいます。

酒井作品収蔵後、初披露の機会となる本展では、同小説の挿絵原画を展示構成の軸としながら、企業家・水野成夫をモデルとする主人公と共に、戦前、勇払における大日本再生紙株式会社（現・日本製紙株式会社北海道工場）の創業に携わった実業家・南喜一、苫小牧港の開発にも貢献した政治家・篠田弘作、そして、彼らの盟友でもあり、戦中戦後、勇払に滞在した詩人・浅野晃らにも焦点を当てることで、芸術および歴史の両面から勇払を起点とする苫小牧の工業都市としての発展のありように着目します。



酒井信義《建設—勇払／『風の生涯』第七章 不確かな朝（十五）》1999年



酒井信義《三色堇／『風の生涯』第七章 不確かな朝（七）》1999年



酒井信義《勇払原野／『風の生涯』第八章 光と漂流（二十八）》1999年



酒井信義《野の花》2000年

小説『風の生涯』と勇払との接点

企業家・水野成夫の生涯を描いた小説『風の生涯』（芸術選奨文部科学大臣賞）は、実業家・堤清二が辻井喬の筆名により、1998年12月から2000年4月まで日本経済新聞に連載。その後、2000年に新潮社から初版が発行された。作中には、大日本再生紙株式会社の勇払設立時の血気盛んな水野をはじめ、国策パルプ工業株式会社の会長を務めた南喜一、苫小牧港建設に尽力した篠田弘作、そして、勇払に滞在した詩人・浅野晃ら苫小牧ゆかりの人物も登場する。

酒井信義（さかい・のぶよし）プロフィール

1944年鎌倉市生まれ。1967年東京藝術大学美術学部絵画科油画卒業、大橋賞受賞。日本大学芸術学部教授（01～06年）。伝統的な絵画表現である油彩を「平面における視覚芸術」として捉え、透明感ある柔らかな色彩と繊細な線描により、独自の作品世界を構築する。本展で紹介する辻井喬『風の生涯』（1998）の挿絵のほか、渡辺淳一『うたかた』（1989）および『麻醉』（1992）の挿絵なども手掛けている。

関連イベント

アーティスト・トーク

2018年4月28日（土）10:30～11:30
講師：酒井信義氏（洋画家）
申込：電話受付（35-2550/4月3日受付開始）

ギャラリー・トーク

2018年5月12日（土）、6月23日（土）11:00～12:00
講師：当館学芸員
申込：不要（直接会場へ）

このほか、5月5日（土・祝）こどもの日には、各種イベントを実施いたします。詳細は随時ホームページ等でアップいたしますので、そちらもご確認ください。



加藤顕清（篠田弘作像）1965年
中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館蔵

同時期開催

収蔵品展「野を舞う～廣田良二 蝶標本コレクション展」

2018年4月28日（土）～7月1日（日）

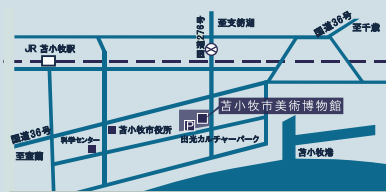
中庭展示「Vol.11 大森記詩—Training Day—」

2018年5月5日（土・祝）～9月17日（月・祝）

アクセス

●バス 苫小牧駅南口より、のりば①から「24番」「30番」「札幌駅前行」「郊外線」、のりば②から「01番」「21番」「22番」、のりば③から「13番」「14番」に乗り、「出光カルチャーパーク」で下車（所要時間5分、料金210円）※下車後徒歩約5分

●自家用車 国道276号（支笏湖通）と国道36号の交差点（「苫小牧信用金庫中野支店」かど）を港方向へ曲がり、交差点の次の信号を右折。出光カルチャーパーク内に無料駐車場があります。



苫小牧市美術博物館

〒053-0011 北海道苫小牧市末広町3丁目9-7
Tel:0144-35-2550 / Fax:0144-34-0408
http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hakubutsukan

[愛称：あみゅー]